上内ふれあい

協まち27号

発行責任者
上内校区
まちづくり
協議会会長
野田卓朗

編集
同協議会広報部会
令和6年
10月15日
発行

上内校区で現地視察と意見交換

出前市長室が六月十五日に上内校区であった。関好孝市長、副枝修副市長、各部長、各課長などが訪れ、三個所を視察、地元民から説明を受けた。その後、上内小学校ふれあいホールで上内校区まちづくり協議会運営委員たちと意見交換。様々な要望が出たが、関市長は上内校区への理解を示し、後日には市側から工事を終えたことや事業化するとの連絡もあった。

出前市長室は市長が各校区に出向き、住民と直接あって意見交換するもので、それらの意見を市政に生かす狙いがある。上内校区で開かれるのは大雨被害が発生した翌年の令和三年三月以来。この時は上内でも農業用地などに多大な被害が出たことから堤や堰などに排水に関するものが多かった。

視察を行ったのは①吉ケ谷第一堤②県道バイパス建設予定地が一望できる南地区③新産業団地賑わい交流施設予定地。意見交換は災害対策、人口減少対策などに絞ってあった。

住民からは吉ケ谷第一堤への防災サイレン設置、宮ノ前堰は昔の上内小プールの撤去。このほか、県道バイパスの整備の排水対策での除草や迂回路など道路整備も。人口減少対策として「校区の良さを伝えるための空き家を活用し、お試し住居ができないか」「新産業団地賑わい交流エリアは校区にとっては生活の場、生活必需品購入の機能もほしい」との意見も出た。

出前市長室

災害に強い，地の利を生かしたまちづくり



吉ケ谷第一堤での視察



上内小ふれあいホールで市長と住民の意見交換会



県道バイパス建設予定地の視察

災害対策

排水計画

お試し居住



新産業団地賑わい交流施設予定地での意見交換

盛会だった上内校区夏祭り

第八回上内校区夏祭りが八月二十四日、上内小学校グラウンドで開かれた。台風接近による降雨が心配されたが、多くの人達が来場し、アトラクションや出店を楽しんだ。

夏祭りは校区民が親睦と交流をすることで、住み良い地域づくりを進めるのが目的で上内校区まちづくり協議会が主催。実行委員会を結成して開催に向け取り組んできた。

まず、開会式があり、城ケ崎安男上内小ＰＴＡ会長が開会宣言し、花火が打ち上げられた。野田卓朗まち協会長が主催者あいさつ。その後、来賓紹介で関好孝市長、光田茂市議会議員、谷本理佐教育長、平河良教育監、境眞士夫元まち協会長が紹介され、代表して関市長があいさつ。

アトラクションは上内小児童たちの合唱、橘中は吹奏楽部演奏。吉野太鼓『夢限』、地域女性と児童のフラダンス、三井潔さんのマジックショー披露。エイサー『真心（ちむぐくる）』、和太鼓で太鼓衆『響』の見事な演奏。

盛り上がったカラオケ大会は兵藤志帆さん（中学一年）が「私は最強」、松尾芳博さん（広瀬）が「浪曲子守唄」、飯尾功雅くん（上内小五年）が「君に捧げる応援歌」、岩屋正孝さん（椛）が「北の出世船」、世戸口旬平さん（大牟田市研修生）が「真夏の果実」、大谷栄治さん（上内小教頭）と馬籠秀典さん（同小校長）が「マツケンサンバⅡ」、指折音初さん（中学一年）「アイドル」を熱唱。最後はＰＴＡによるジャンケン大会があった。

出店はコミセン前のテントで行われ、かき氷、生ビール、ハイボール、からあげ、カレーライス、焼きそば、ジュース、おかし釣り、おもちゃくじなどにキッチンカーも三台出て、来場者を楽しませた。



アトラクションを楽しむ観客たち



主催者あいさつする野田会長



来賓紹介と関市長のあいさつ

楽しかったアトラクション



三井さんのマジックショー



フラダンス



太鼓衆『響』



上内小学校の児童の合唱

カラオケ熱唱



















橘中学校吹奏楽部演奏



エイサー『ちむぐくる』



吉野太鼓『夢限』

出店・キッチンカーも





子どもたちを安全に

交通安全看板を贈る
見守り隊で使う小旗も

令和六年度上内校区教育力向上推進協議会（総会）が八月二十二日、上内小学校ふれあいホールで開かれた。事業計画案などを承認。幹事緊急連絡網やあいさつ運動及び防犯活動について確認。また、野田卓朗会長（まち協会長）が「まち協の予算で交通安全看板を五枚購入した」として、上内小の馬籠秀典校長に子ども見守り隊で使う小旗とともに渡した。

同協議会は上内校区の青少年健全を目指し、非行防止に努めることを目的に、①青少年健全育成に関する学習及び啓発②青少年の問題行動などの情報交換③校区地域社会の環境浄化④必要に応じて巡回指導、その他（子ども見守り隊活動を通して、不審者から子どもを守る）の事業を行う。



上内校区教育力向上推進協議会

役員は会長一人、副会長三人、書記二人、会計二人で運営はまちづくり協議会役員、校区社協、民生児童委員、少年センター指導員、警察少年補導員、倉永交番、上内小学校、同小PTA、PTA町内育成者の幹事で行い、事務局は上内小学校に置く。

活動計画は総会及び幹事会、あいさつ運動、交通安全運動、環境美化活動、啓発活動や補導活動・講演会等の活動、行事（学校・まち協・地域で子ども相撲とふれあい広場）など。

上内校区社協総会
事業計画承認



上内校区社会福祉協議会（古賀和信会長）総会が六月二十一日に上内小学校ふれあいホールで開かれた。役員改選や令和六年度事業計画案などが提案され、原案の通り、承認された。

総会では古賀会長が「みなさんの協力で安心、安全なまちづくりを進めたい」とあいさつ。野田卓朗上内校区まちづくり協議会会長と馬籠秀典上内小校長もあいさつ。

議事は令和五年度事業報告、同年度決算報告と会計監査報告、質疑応答の後に主任児童委員の桑原和子さんが五年度の上内校区民生児童委員・主任児童委員の活動を報告。役員改選、新役員紹介、六年度事業計画案、同年度予算案が提案され承認。質疑応答もあり、上内校区社協への香典返しの質問もあった。

役員は次のとおり。

会長＝古賀和信▽副会長＝野田卓朗、江崎正俊、小原郁夫▽会計＝上原與礎一▽書記＝木村由佳、武末泰子▽募金会評議員＝永田仁

１３人が協力　道の駅おおむたで献血



大牟田市愛の献血推進協議会は七月十日、道の駅おおむたで上内校区での献血会を実施。十三人が会場を訪れ、十三人から四百ミリ採血をした。（献血不適合者はいなかった）

主催する同推進協は協力に感謝している。